

ほけんだより

～すくすくげんき～

2歳未満は要注意! RSウイルス感染症

秋から冬にかけて多くなる「RSウイルス感染症」。感染力が強く、2歳までにほぼ100%感染するとも言われます。年齢が低いほど重症化しやすく、呼吸困難になったり、気管支炎、細気管支炎、肺炎などの合併症を起こしたりすることもあるので「かぜかな」と感じたら、念のため病院へ行きましょう。

38～39℃
の高熱

セイセイとい
う呼吸音

激しいせき

鼻水

せきがひどいときは……

- 体を起こすか、縦抱きにして背中をさする
- 室温は上げすぎず、加湿する
- 水分を少しずつゆっくり飲ませる

手足口病に注意しましょう

症状

発熱することもある

てのひら、足の裏、
口の中、おしりに、
赤い発しんがある



下痢をする
こともある

夏に流行することが多い病気で、感染力が強いため何度もかかる可能性があります。

口の中の水ぼうしが痛むときは、プリンや野菜スープなどのどろりのよいものを。

治った後も、2～4週間くらいは便にウイルスがいます。おむつ替えの後は、しっかり手を洗ってください。

かかってしまったら薬をお休みしましょう。熱が下がって1日以上経過し、いつもどおり食事が増えてくれれば登園可能です。

* 8月の健康状況 *

- 手足口病・・・19名
- 新型コロナウイルス感染症・・・11名
- RSウイルス感染症・・・6名
- マイコプラズマ肺炎疑い・・・1名
- 胃腸炎（下痢・嘔吐）・・・1名

● 夏の疲れが出るころですね。生活リズムを整えて元気に過ごしましょう！

* 9月末で乳児医療証の 期限が切れます！

9月上旬より各家庭に郵送で10月から使用できる乳児医療証が届く予定です。9月中旬にコピーの貼り付け台紙を配布しますので、保険証と乳児医療証、両方のコピーを張り付け9月26日までに園に提出をお願いいたします。前回お預かりした保険証のコピーはこちらでシュレッターにかけさせて頂きますのでご了承下さい。

9月1日は防災の日

9月1日は防災の日です。近年毎年のように自然災害が各地で起こっています。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ・懐中電灯などを準備しておきましょう。

また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのようにすべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険なものがたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。



9月9日は救急の日

子どもの成長が一番著しいのは乳幼児のときですね。歩けなかった子が歩けるようになり、走ったり、高いところに登れるようになったりと好奇心がおおせいな子どもたちは危険を感じることなくいろんなものに興味を持ちます。しかしこの時期はまだ、自分で身を守ることができないため、危険なことはしっかりと伝えるようにしましょう。

- 子どもの手の届く場所においてはいけない物
(薬・洗剤・タバコ・ライター・ポット・炊飯器・包丁などの刃物・針・子供が飲み込める大きさの細かいもの)
- 踏み台になるものはベランダに置かない。
- コンセントなどをいたずらできないようにする。
- 遊び食べに注意する。(食べ物がのどに詰まることがある。)
- 浴室には子ども一人で入れないように工夫する。
など身の回りの危険な場所を見直してみましょう。

119番

